

## 平成26年度 第5回 九州工業大学 経営協議会 議事次第

日 時 平成27年1月21日(水) 15:30~17:15  
場 所 百周年中村記念館 特別会議室

開 会

- 議長挨拶
- 欠席者等の案内
- 平成26年度第4回議事要旨の確認

〔審議事項〕

- (1) 学則(情報工学部3年次編入学定員の減員)の改正について
- (2) 中期計画の修正案について

〔報告事項〕

- (1) 就業規則の制定及び改正について
- (2) 平成27年度運営費交付金及び平成26年度補正予算について

〔その他〕

- (1) 第3期中期目標・中期計画に向けたビジョンについて
- (2) 経営協議会学外委員の声明について
- (3) 平成26年度経営協議会の開催日程について

議長謝辞

閉 会

## 国立大学法人九州工業大学経営協議会議事要旨（平成26年度第5回）

1. 日 時 平成27年1月21日（水）15：30～17：10
2. 場 所 戸畑キャンパス 百周年中村記念館 特別会議室
3. 出席者 井上委員，上子委員，川上委員，工藤委員，高原委員，西田委員，濱田委員，平野委員，山野井委員（五十音順）  
学長，理事（大学改革，教育，情報担当），理事（研究・産学連携担当），理事（学生・附属図書館担当），理事（労務・財務担当），副学長（経営戦略担当），工学研究院長，情報工学研究院長，生命体工学研究科長
4. 列席者 監事（教育・研究担当），監事（経営・財務担当）  
副学長（国際担当），副学長（入試・広報担当），副学長（評価担当），学長特別補佐（IR担当），学長特別補佐（コンプライアンス担当）
5. 議長挨拶  
議長から，開会にあたり挨拶があった。
6. 会議成立  
構成員19名のところ，18名の出席により定足数を満たしていることが確認された。
7. 議事録の確認  
平成26年度第4回経営協議会（平成26年11月13日）の議事要旨の確認について説明があり，審議事項（1）の一部を修正することで了承された。
8. 審議事項  
(1) 学則（情報工学部3年次編入学定員の減員）の改正について  
学長から，高専専攻科の設置及び編入学による受入大学の増加等に伴い，近年編入学の志願者が減少したことから，情報工学部3年次編入学定員を平成27年度から減員することについて説明があり，審議の結果，了承された。  
なお，次のような意見があった。  
（○：学外委員，△：学内委員）  
○： 情報工学部3年次編入学定員を減員することで，他に定員を増員することはあるのか。  
△： 増員することはない。従って，学生の減少に伴い，授業料等の収入減及び予算が減額することとなる。  
○： 企業の人事担当者の立場から申し上げると，通常の学生と編入学の学生とでは成績のレベルに差があるように感じるが，いかがか。  
△： 情報工学部では設立時から編入学を受け入れており，私見となるが，編入学学生は両極端で，優秀な学生もいれば基礎学力に弱い学生もおり，通常の学生以上の学力差があると感じている。

## (2) 中期計画の修正案について

学長から、競争的資金の獲得に伴い文部科学省から中期計画を修正する旨の指示がなされたことから、今年度獲得した年俸制教員の導入・促進及び若手教員の雇用・拡大の予算に伴う中期計画修正案を文部科学省に提出することについて説明があり、審議の結果、了承された。

## 9. 報告事項

### (1) 就業規則の制定及び改正について

学長から、教育職員への給与年俸制導入、有期雇用職員等の任期を最長5年に延長、並びに平成26年度人事院勧告を参考とした本給表、賞与及び通勤手当等の引き上げに伴い、就業規則を制定及び改正したことについて報告があった。

また、平成26年度人事院勧告を参考とした人事制度の見直しとして、地域の民間給与水準を踏まえた本給表の水準を平均2%引き下げ、職務及び勤務実績に応じた給与配分、55歳超職員の本給等1.5%減額支給の廃止等に伴う就業規則を今後改正することについて説明があった。

### (2) 平成27年度運営費交付金及び平成26年度補正予算について

理事（労務・財務担当）から、平成27年度運営費交付金の予算概要及び本学の予算内示、並びに平成26年度の補正予算について報告があった。

なお、学外委員から次のような意見があった。

(○：学外委員，△：学内委員)

○： 減額された予算に対して、研究費もその分減額されるのか。

△： 減額された予算に対してはどこかで補う必要があるが、特に平成26年度に比べ財源が厳しくなっているため、全体で1～2%は減額せざるを得ないと考えている。

人件費の占める割合は多く、来年度は学長任期の最終年度となるため、出来るだけ新規採用を抑制したい。新規採用等の人事の在り方については、新しい学長にご検討いただきたいと考えている。

また、昨年度獲得した改革強化推進補助金の来年度予算が内示されていないが、学生のグローバル化による海外派遣等には出来るだけ当該補助金からの予算を充てていきたい。

## 10. その他

### (1) 経営協議会学外委員の声明について

学長から、和歌山大学において経営協議会外部委員から第3期中期目標期間に向けての予算の充実を求める声明が公表されたことについて報告があった。

### (2) 平成26年度経営協議会の開催日程について

学長から、資料に基づき平成26年度の経営協議会の開催日程について説明があった。